

令和7年度補正予算・変更点について

- 令和7年度補正予算においては、補助額を引き下げ、支援台数を増加させることで、導入の加速を目指す。
- また、「基礎要件」を廃止し、より高機能製品（「DR機能を具備した機器（A要件、C要件）」や、「更に省エネ性能の高い機器（A+B要件）」へのシフトを目指す。

エコユニット	基礎要件	6万円/台		新基礎要件 (A要件)	7万円/台
	A要件	10万円/台			
	B要件	12万円/台			
	A+B要件	13万円/台		上位要件 (A+B要件)	10万円/台
ハイブリッド 給湯機	基礎要件	8万円/台		新基礎要件 (A要件)	10万円/台
	A要件	13万円/台			
	B要件	13万円/台			
	A+B要件	15万円/台		上位要件 (A+B要件)	12万円/台
ファーム エネム	基礎要件	16万円/台		新基礎要件 (C要件)	17万円/台
	C要件	20万円/台			
加算 撤去	電気蓄熱暖房機	8万円/台		電気蓄熱暖房機	4万円/台
	電気温水器	4万円/台		電気温水器	2万円/台